

広報

今 帰 仁

# なきじん

毎月1日発行

1999

9月

NO.286

●今帰仁村の人口

男4,822人(-1) 女4,768人(+4) 計9,590人(+3)

世帯数3,326戸(+3) 平成11年7月31日現在

今帰仁御神



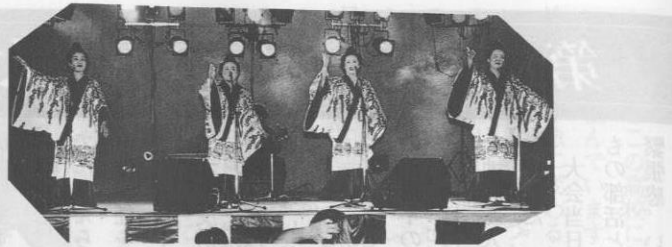
## 第20回 今帰仁村まつり



夏の夜空に  
いろとりどりの花火



▲会場を埋め尽くした大観衆



▲ネーネーズの民謡ショー



▲生バンド演奏



▲どうですか  
このポーズは?



▲みんな一緒に盆おどり



▲迫力満点、東太鼓



▲婦人会エイサー

▲アンパンマンと  
ゆかた姿のかわいい女の子



▲まつりを盛り上げる「いまじん」のサンダー隊



▲カチャーシー大会で優勝した木路会のみなさん



▲久しぶりの里帰りで  
まつりを楽しむ家族

▼さて  
僕は誰でございませう



▲軽快にブレイクダンスを披露する高校生



▲観衆を魅了した舞踊研究所の子どもたち



▲まつりに花を添えるカチャーシー大会



▲観衆を魅了した舞踊研究所の子どもたち

# 会場はまつり一色

〜今帰仁村まつりにぎわひ〜



今帰仁村まつり(主催・同まつり実行委員会)が八月二十一、二十二の両日、村総合運動公園を主会場に開催され、イベントや出店などに大勢の村民が繰り出した。今回は二十回の節目にあたり、できるだけ多くの村民が参加してほしいとのことから新しい企画としてカチャーシー大会、村婦人会エイサー、カラオケチャンピオン大会の他、東太鼓やネーネーズなどの催しで盛り上がり、二日間で延べ八千人の観衆を楽しませた。また、まつりの呼び物の一つとなっている花火が夏の夜空に打ち上げられると会場からどよめきと歓声がわき上がり観衆は夜空にきぎ付けとなった。



▲テープカット



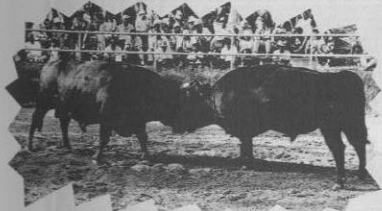
▲あいさつする  
上間博安村長



▲天底小金管バンドの演奏で開会式



▲グランドゴルフでさわやかな汗



▲闘牛大会



▲大人顔負けの演奏をする  
親川遥さん



▲息の合った空手の演武



◀カラオケチャンピオンは婦人  
会代表の兼次洋子さん



▲私が一番!



▲一斉に魚つかみどり



絶対逃がさないわ!

▲いそ釣大会表彰式



▲2連覇の古宇利チーム



◀大相撲



▶「いまじん」  
の華麗な演舞



▲イヤサッカー  
ハイヤー



お互いの交流を通して地域活性化と住みよいふるさとづくりを共に考えようと、村婦人会（我那覇トシ子会長）と村議会（運天政徹議長）の交流リーダー研修会が七月十二日開かれ、婦人会員や議会議員ら六十四人が参加した。

研修会の交流レクリエーションとして名桜ボール（名護市）で行われたボーリングは婦人会と議会議員の混成で十五チームが熱戦を繰り広げ、



**村婦人会と村議会がボーリングで交流**  
「リーダー研修会」

▲親睦を深める婦人と議員

その後、会場をマリニピアザオキナワ（本部町）に移して昼食を取りながらのゆんたくタイムで話が弾み、続いて行われた村保健予防課による「ごみの五種分別について」の講話は身近な問題として全員が熱心に聞き入っていた。

仲宗根区の婦人会長平安安梢さんは「これまで議員さんはとても怖いイメージがあったが、この研修会で議員さんにもできないこと（ボーリング）があるのだと知り、非常に親近感を持てるようになった」と感想を述べた。

また、宮城博政議員は「今回の研修でいろいろなことを考えさせられた。これを機会にほかの団体とも気軽に交流していきたい」と語った。



**冠婚葬祭を簡素化 経費の節減を図る**  
「仲尾次と崎山」



御会葬の皆様へ  
香典料を千円とし  
香典返し札の廃止を  
取決め致しました。  
仲尾次区の生活改善に  
御理解を御願ひ  
致します。  
平成11年2月18日  
仲尾次区民

生活改善に御理解  
をお願いします。  
法事1  
77忌、1年忌、3年忌  
香典料千円  
香典返し札の廃止  
法事2  
25年忌、33年忌  
香典料2千円  
香典返し札の廃止  
平成11年2月18日  
仲尾次区民

▲生活改善の効果をアピールする仲尾区長

仲尾次区（仲里忠和区長）と崎山区（上間善廣区長）では、このほど区常会において生活改善についての協議を行い、区民の協力と理解のもと次のような規定が決議された。

① 祝い事（出産、生年、合格、入学、卒業）などについて

仲里区長は「二月から実施しているが、この生活改善による経済的効果は大きい」と述べ、上間区長は「今回の取り組みが一字にとどまらず、村全域に波及することを期待したい」と語った。



▲村民に生活改善を訴える上間区長

「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール優秀賞



「レックス行くよ。ぼくの朝は、犬のレックスとのさんぽからはじまります。あせをいっぴいかくので毎朝シャワーをあびます。さっぱりしたところで国語の本よみをはじめます。だいたいどこでしごとをしているお母さんに聞こえるようによみます。

「たくま、もうちょっとゆつくりよんでみて」とお母さんの声。その声で、つぎはゆつくりよみます。お母さんがしっかりと聞いてくれるのでぼくもがんばってよみます。時には、「このところ、気をつけてよんでね」とお母さんが言ってくるので、どこがまちがっているかがわかります。ぼくは、そこを気をつけてれんしゅうするので、早くじょうずになります。

たまに、しごとに出かける前に、お父さんが聞いてくれることがあります。お父さんはだまって聞いて、ぼくがよみ終わると、「じょうずになつたね」と言ってくれます。お父さんは、よくほめてくれるのでお父さんにほめられるとぼくは、とてもうれしいです。

朝よみがすむとおいしい朝ごはんです。ぼくの家では、朝よみが終わってから朝ごはんをいただくやくそくになっていきます。朝よみを毎日三回ずつやっているの、大きな声です。きょうかしよをおぼえてしまうこともあります。「うしろのまきちゃん」や「かえるのびよん」など、字をみないでもよめるので、じぶんでもびつくりする時があります。

この間、国語の時間にみんなといっしょに本よみをしたあと、先生が「たくまくんの声、とてもいい声だね。みんなに聞かせてあげたいな」とおっしゃいました。みんなが「聞きたい」と言ったので、ぼくはみんなの前で本よみをするこたになりました。

ぼくは、どきどきしたけど



▲古宇利小1年 しまぶくろ ゆうな

大きな声でゆつくりとよむことができました。よみ終わるとお友だちがはくしゅをしてくれて、ぼくは、とてもうれしかったです。朝よみをつづけて「よかったなあ」と思いました。まだほかにもうれしいことがあります。ぼくは、音どくカードを毎日きろくしているの、すぐ二まいめになります。「先生、音どくカードのおかわりください」と言うと、先生

「さあ！はじめるよ  
あさよみゆうよみ  
おおきなこえはわたしのじまん  
天底小一年 うんてんりな

は「たくまくん、がんばっているね」と言っているにこしてわたしてくるので、ぼくは、とてもいい気持ちになります。ぼくは、これからは「よ」や、「に」に気をつけてましがえないように朝読みをつづけていきます。

お母さん、これからもぼくの朝よみ、聞いてください。

# あま〜い今帰仁産スイカを求めて 多くの人出



▲オープニングのスイカカット

あま〜い今帰仁産スイカを村内外の多くの人たちに味わってもらおうと、第二回今帰仁スイカまつりが七月二十四、二十五の両日、村中央公民館前広場の特設ステージをメイン会場に盛大に催された。当日は低気圧の影響で雨が降ったりやんだりといにくの天気、しかし夏休みとあって多くの子どもたちや安いスイカを買い求める客で連日ごった返した。

「本村のフルーツ村構想の中でこのスイカまつりを契機に村全体の活性化につなげていきたい」と決意を述べた。続いて上間博安村長のあいさつがあり、さらに本村出身の小那覇安優農林水産部長も会場に駆けつけ、生産農家を激励した。



▲あいさつする与那嶺勝也会長



▲スイカ早食い競争



見事なスイカカービング



▲お揃いのスイカTシャツで記念撮影



▲一発でスイカ割り



▲会場には多くの人出



▲カレー付けをする「いまじん」



▲今帰仁スイカおいちい〜ね!



▲フィナーレを飾るカチャシー



▲健診を受ける住民



残暑きびしい今日この頃、村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

村では、九月二日より住民健診を開始していますが、自分の字で健診を受けてない方、あるいは「しばらく受けてないなあ」という方などはどこの字でも健診を受けることができます。さらに十月九日(土)には、もれ者健診を実施いたしますのでまだの方は是非、この機会をご利用ください。

さて、村においては平成十一年八月〜十二年一月の間、「ゆいまいるで健康村づくり事業」を導入し、その事業の一環として三つの字(仲尾次、与那嶺、渡喜仁)をモデル対象地区に指定、各種の健



康づくり活動を行っている。事業内容としては、医師、運動指導士等の話しや集団での軽い体操など。モデル対象地区の六十五歳以上の方で家に閉じこもりがちでなかなか外に出る機会のない方、公民館まで足を運んでみませんか。また、「お年寄りを遊ばしたり、ボランティアをしてみたい」という方は常時募集しています。人々が健康で生き生きと過ごすためには、地域社会と住民が一体となって健康づくりに取り組むことが必要です。村民が家族同様に助け合い、励ましあうことによって健康で生きがいのある生活が送れるよう「ゆいまいるの精神」

## ご存じですか、乳幼児医療費助成制度が変わります



で健康村づくりを目指しましょう。モデル対象地区の健康づくり活動のお問い合わせは、村保健センター(保健予防課)までお願いします。

☎五六一二三四

### 受給資格者の交付方法

※申請に必要なもの

- ① 医療保険手帳 (一筆)
- ② 印鑑 (認め印でもよい)
- ③ 保険者の口座番号 (J A やんばる農協)

日時：平成十一年九月二十八日 午前八時三十分

場所：保健センター(保健予防課) お問い合わせ先

☎五六一二三四 担当 大城まで



- 助成は、医療費の医療保険適用分の自己負担金を助成します。
- 助成対象者は、受給資格の認定が必要ですので申請手続きをしてください。
- 受給資格の認定を受けた者は受給資格者証を交付します。

# あまから 伝言板 くまから

村には皆様の様々な悩みにお答えするための相談窓口があります。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

### ◎法律相談

(相談員) 玉城高男 弁護士

### ◎人権相談

(相談員) 地元人権擁護委員

島袋輝志雄 ☎56-3224

謝花 勝子 ☎56-2716

三輪 茂穂 ☎56-2183

諸喜田スエ子 ☎56-2127

### ◎行政相談

(相談員) 新垣 侃

☎56-3148

と き 平成11年9月16日(木)

10時~16時

ところ 村コミュニティセンター

## 秋の行政相談週間実施される

-10月17日(日)~10月23日(土)-

年金や保険などあなたの身近な苦情、要望を受け付けます。

写真にみる今帰仁は都合により休みます。

## 今帰仁村農業委員会委員選挙

# 投票日 9月12日(日)

農業委員会委員選挙についておたずねがございましたら村選挙管理委員会事務局へお問い合わせ下さい。56-2101 (内線138番)

## 労政事務所をご存じですか

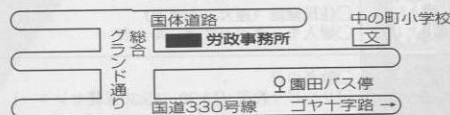
労政事務所では、健全で近代的な労使関係の確立を促進するとともに、勤労者の福祉の充実向上等を図るため、各種の情報等を提供し、中立公平な立場で労働問題全般について相談に応じます。

こんなとき お気軽にご利用下さい。

- 労働協約、就業規則、賃金規則、退職金規程などを作成したいとき、改定したいとき
- 採用時に労働契約を作成したいとき
- ベースアップや夏・冬の一時金の状況を知りたいとき
- 労働時間の短縮などを知りたいとき
- 年休、休憩、休日などについて相談したいとき
- 理由なく解雇されてしまったとき
- 賃金や退職金を払ってもらえないとき
- 職場や労働安全対策について相談したいとき
- “やる気がでる職場”をつくりたいとき  
(社内コミュニケーションの実施。無料)
- 労使間の紛争など労使関係の正しい対応の仕方がわからないとき
- 労働組合について知りたいとき、結成したいとき

### 沖縄県労政事務所

所在地 〒904-0032 沖縄市諸見里1389番地  
TEL.098-932-0625 FAX.098-932-0827



## 「ツール・ド・おきなわ'99」募集のお知らせ

開催期日：平成11年11月12日(金)・13日(土)・14日(日)  
開催場所：沖縄県北部圏域(やんばる)  
募集期間：平成11年7月12日(月)~9月30日(木)  
添付資料：「ツール・ド・おきなわ'99」(第11回大会)開催要項  
連絡先：「ツール・ド・おきなわ」実行委員会  
TEL:0980-54-3174 FAX:0980-54-3169  
担当：宮城一郎・西江久美子

## 国民年金標語コンクール募集

作品テーマ 公的年金制度により安心したゆとりある生活をイメージさせるもの。  
応募方法 官製はがきに、作品・氏名・住所・電話番号を記入の上応募してください。(1人3点まで)  
応募締め切り 平成11年9月24日(金)  
発表 最優秀賞(1名)・優秀賞(2名)には、平成11年10月頃通知し、表彰いたします。副賞として国民年金健康センターの宿泊券を差し上げます。  
その他 作品の著作権は主催者に帰属します。応募作品は返却いたしません。  
応募先 沖縄県那覇市泉崎1-2-2県庁3階 国民年金標語コンクール係まで  
主催 沖縄県福祉保健部国民年金課



# 今泊が二連覇 第10回村少年野球大会



優勝した今泊チーム

村教育委員会(大城藤夫教育長)主催による第十回村少年野球大会が八月十五、十六の両日、村運動公園サブグラウンドで行われ、今泊が二連覇を果たした。  
大会は村内の七チームが出場し、一回戦から決勝まで攻撃と守備の随所に練習の成果を披露した。周りからは好プレーが出るたびに歓声が上がった。  
決勝戦は、今泊と崎平が対戦。四回まで大きく六点をリードした今泊が、後半必死に

追いつける崎平を六対四で振り切って優勝した。  
また、同大会には今帰仁郵便局(親川恵一局長)より子どもたちの健全育成に役立てて下さいと多くの商品の寄贈があった。大変ありがとうございました。  
個人賞は次のとおり。  
●殊勲賞 上間広野(今泊)  
●敢闘賞 上間伴則(崎平)  
●打撃賞  
一位 玉城舟作(今泊)  
二位 内間銀次(崎平)  
三位 上間翔(崎平)

## \*\*\*\*\* 成績表 \*\*\*\*\*

種目	優勝	2位
総合成績	湧川	仲宗根
男子バレーボール	崎・平	今泊
女子バレーボール	仲宗根	湧川
男子バスケットボール	玉・呉	仲宗根
女子バスケットボール	天底	仲宗根
ソフトテニス	湧川	謝・越
ボウリング	今泊	仲宗根



▲熱戦を展開する湧川と仲宗根

第五十五回村球格技大会が八月八日、村民体育館を主会場に開催された。これは村民の間にスポーツを振興させ、さらに健康増進と競技者の親睦が目的。  
本大会は、村内から男女三十チームが参加、六種目に優勝を目指して熱戦が繰り広げられた。なかでも湧川は全種目に出場し、御家芸のソフトテニスの優勝をはじめ、各種目とも着実に得点を重ねて総合優勝を飾った。  
当日は台風の影響でソフトテニスでは急きょ場所を湧川小中体育館に変更して行われるハプニングもあったが、各会場とも詰め掛けた応援団の熱い声援を受けながら、選手らはさわやかな汗を流した。  
各種目の結果は次のとおり

## 湧川に栄冠



▲優勝メダルに喜びの今帰仁中A

## \*\*\*\*\* 今帰仁中A熱戦を制す 本部地区野球大会 \*\*\*\*\*

今帰仁中Aは、一回戦で強豪本部Aを1対0で下して波に乗り、準決勝の伊江中戦は六回コールド。決勝では、上本部中に五対一で勝ち大会を制した。  
また、与那嶺透君に殊勲賞  
運天雄太君に打撃賞がそれぞれ贈られた。



▲優勝メダルに喜びの今帰仁中A

村民カレンダー

9月/長月

1 水	○デイサービス (土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00コミセン) ○心身障害児通園事業 (土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00コミセン) ○2学期始業式 ○心配ごと相談 (13:30~16:30コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター)
2 木	○住民健診 (兼次・諸志)
3 金	○住民健診 (仲尾次・与那嶺)
4 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン) ○住民健診 (今泊)
5 日	○住民健診 (仲宗根)
6 月	○区長会 (13:00~2階会議室) ○住民健診 (崎山・平敷) ○健康相談 (9:00~11:00保健センター)
7 火	○住民健診 (謝名・越地)
8 水	○村畜産共進会(セリ市場) ○住民健診(玉城・呉我山) ○心配ごと相談 (13:30~16:30コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター)
9 木	○住民健診 (湧川)
10 金	
11 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン) ○小学生ムラ・シマ講座
12 日	
13 月	○住民健診 (天底・勢理客) ○健康相談 (9:00~11:00保健センター)
14 火	○住民健診 (運天・上運天) ○婦人キックベースボール大会
15 水	○敬老の日 ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター)
16 木	○住民健診 (渡喜仁・役場) ○牛セリ (セリ市場) ○無料法律・人権・行政相談
17 金	○住民健診 (古字利) ○離島フェア (宜野湾コンベンションセンター、19日まで)
18 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン)
19 日	○兼中、今中運動会
20 月	○区長会 (14:00~2階会議室) ○健康相談 (9:00~11:00保健センター)
21 火	○風しん予防接種 (幼児) ○敬老会 (コミセン)

22 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター)
23 木	○秋分の日
24 金	
25 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン)
26 日	○兼小、今小、湧小中運動会
27 月	○健康相談 (9:00~11:00保健センター)
28 火	
29 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター) ○北部地区畜産共進会 (セリ市場)
30 木	○デイケア

10月/神無月

1 金	
2 土	○村陸上競技大会前日競技 (村運動公園) ○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン)
3 日	○村陸上競技大会 (村営陸上競技場)
4 月	○健康相談 (9:00~11:00保健センター)
5 火	
6 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30保健センター)
7 木	
8 金	○1才半・3才児健診
9 土	○村営保育所合同運動会 (村運動公園) ○住民健診 (モレ) ○おもちゃ図書館 (9:00~12:00コミセン)
10 日	○体育の日
11 月	○健康相談 (9:00~11:00保健センター) ○振替休日

編

集

後

記

■七月十五日、午前八時頃、通称ウツパマ、ベルパラインソ前の珊瑚の自然海岸(イノレ)でなんと全長二メートル四十センチ、重さ百十キロの「カジキ」が捕獲され、地域の話題となっている。しかし残念ながら証拠写真がないため、知る人ぞ知る幻のカジキとなってしまった。

■カジキは黒潮に乗ってカツオを追いかけてやってくる。漁期は主に三月から九月で最盛期は四月頃。この時期に出会うのは極めて珍しいという。

■今婦仁漁協の上間義昭組合長は「餌の魚を追いかけているうちに迷い込んだのではないかと話していた。

■村民の皆様、どうかこのような貴重なネタがあるときは広報担当まで一報ください。火の中、水の中を問わず駆けつけますので、お待ちしております。